四天王寺学園高等学校　ＩＣＴ授業公開研究交流会　分科会レジュメ

①進行者、参加者の紹介（お名前・ご所属程度）※本日の感想は後でコメント有

教科　：　数学　　　　　　　　　　　　名

②授業実践者より、本日公開授業について授業指導案資料等を用いて説明。

③参加者から公開授業について、コメントをいただく（お一人ずつ）

ICT 1クラス 導入段階

見学、先生は、画面に向いて次の流れを考えて

一厳しい[illegible] 逆方の生徒に向けて 前任校では[illegible]の困意

1年 1人1台、授業の[illegible] 2時目 進んでいた

情報科

中学校 同じシステム 1人1台 （次期）学校の費用で購入 電子黒板 [illegible]

授業

いつも周りのこと[illegible]に意見

ICT、アクティブラーニング ⇒何でもグループワーク

知識をしっかり入れた後で グループで一言向かう、個人常に前で説明

知識をつけてアウトプット、ロイロ、アンケートメーカー

いつもはロイロのみ 内容、例に データ[illegible] 評価 相互評価

(2) シュワルツの不等式の話 面白い話はできなかった

最初のみ、ICT、アクティブの[illegible] 生徒に[illegible]

答[illegible]たい人 1たくさんくのセンシティブな問題はどうしているのか（導入

答[illegible]の使い方　　（[illegible]人の気持ちを[illegible]

[illegible]（実数）例に（成立は疑問だ）方程式→不等式

上[illegible] 左辺か右辺から 相加 ≧ が書ける

ICT、比較、授業前に生徒に書かせる 自分のおかしい人の意見を[illegible]

よりよくしていこうとする意識、共通[illegible]、成果を書く

ICT全部に使用しなくてよい

答[illegible]読書[illegible]時間、[illegible]

④これからのＩＣＴ授業について（情報交換）【参加者の状況等を考慮して、次の項目などを取り上げてください】

○新しい教育として求められる授業スタイル

○多目的の利用（ＨＲ・宿泊学習・委員会活動など）

○お勧めのアプリ

○ハード面の動向（タブレット、IPAD、Chromebookなど）

○モラル面でのトラブルや指導のあり方

流れが良かった 前回の振り返り（大切）、説明場面、生徒の解答の選択が難しい

手[illegible]完成でつまづく、パットできる人と[illegible]、アンケートの[illegible]

10～15分 生徒が前で発表 ロイロ上の[illegible]、[illegible] ⇒ボタンに[illegible]

集中している生徒が多い、25人までは[illegible]

グーグルクラスルーム、演習に[illegible]ノートに[illegible]、通常の授業では

パソコン持ち込み 電子黒板 [illegible] 講座

クラスの人数が少ない、流山は理想的、取り組めている

全く書けない人がいるときはどうするか？

一番できない[illegible]生徒の解答を見て（時間があれば）

演習を積極的には実施していないのか？

間違い、正解で[illegible]を比較しない[illegible] ⇒振り返りが[illegible]

以上